

銀行業 男女間賃金格差解消アクションプラン 概要版 (2025年7月17日制定)

➤ 男女間賃金格差 (男性の賃金に対する女性の賃金の割合)

全労働者 : 50.4% 正規雇用者 : 60.1% 非正規雇用者 : 56.8% (2023年度末時点)

アンケート調査結果概要 (2025年4月実施)

	会員		業界全体の 課題認識
	主な課題内容	施策・取組み	
勤続年数の格差	出産・育児による離職、行員構成の偏り等	柔軟な働き方の推進 等	男女間に勤続年数の格差 (3.9年 (※)) あり ※男性18.3年ー女性14.4年
管理職登用の格差	キャリア形成期間の差異、性別役割意識等	女性登用目標の設定、研修制度の拡充 等	男女間に管理職登用の格差あり (女性管理職比率18.2%)
雇用管理制度	職種間の男女構成の偏り 等	制度見直し、職種転換支援 等	男女間に職種間の比率格差あり
意識・風土	性別役割意識・無意識バイアス 等	意識改革研修の開催、「共育て」支援 等	性別役割意識・無意識バイアスあり
労働環境	労働時間の多寡による男女間格差 等	「共育て」支援、働き方改革 等	男女間に労働時間の格差あり
非正規雇用労働者	男女間の雇用形態の差異 等	正規転換の推進 等	非正規雇用者の男女間賃金格差が大きい

アクションプラン (～2029年度)

会員	●男女間賃金格差の要因分析・対応策・格差解消に資する目標の設定の公表 ●以下の項目の公表 ・男女間賃金格差 ・基礎4情報 (女性採用者割合・平均勤続年数の差異・平均残業時間数等・管理職の女性比率) ・全労働者に占める管理職比率
全銀協	●取組事例集の作成・会員への展開 ●アンケート調査の継続実施と統計実績の会員への還元等